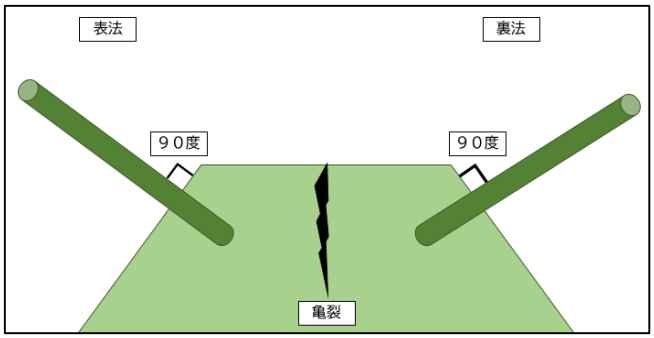
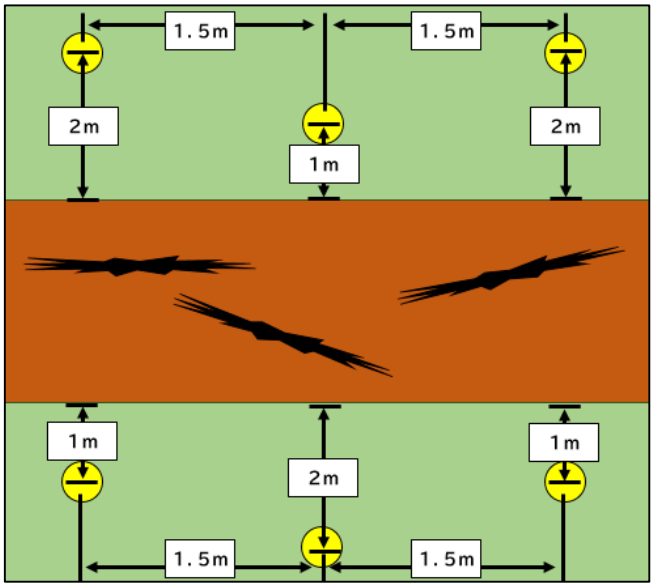
１１　折り返し工（１/３）

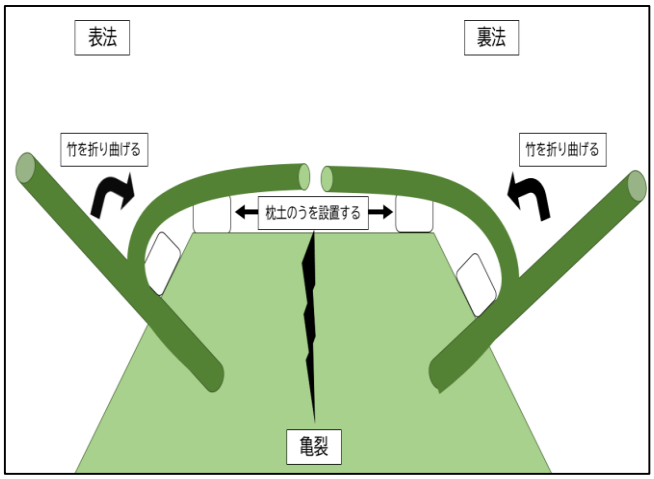
（１）先端を尖らせた外径φ５ｃｍ（４ｍ）を、堤防の表法と裏法に９０度に深く突き刺す。



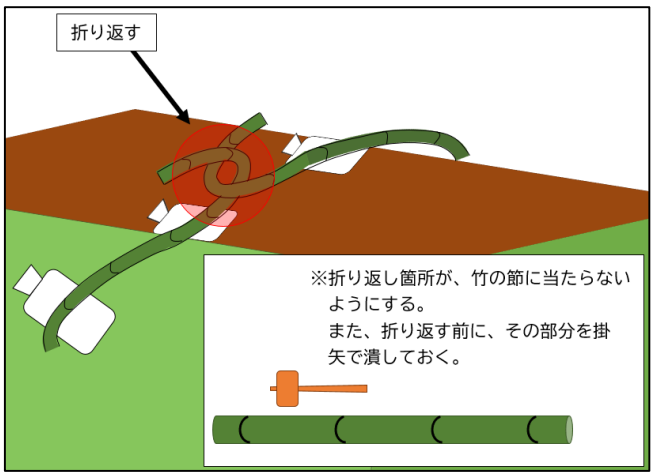


（２）天端の両肩が竹で傷まないように、肩先に枕土のうを設置する。

竹の根本の法上側に、土のうを置いて、竹を折り曲げる。

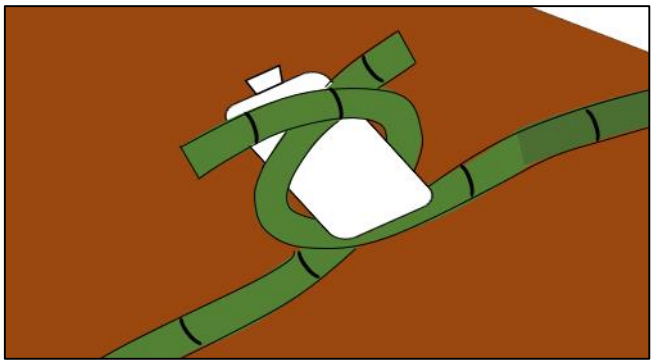


（３）天端上で、双方の竹を折り返す。

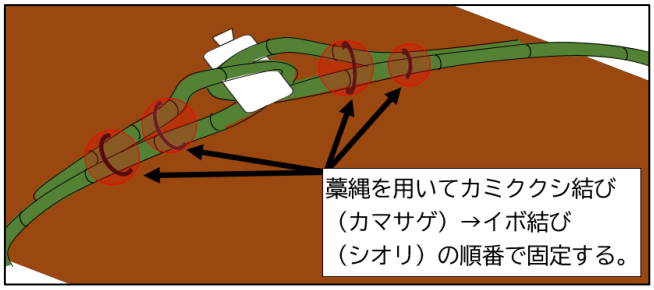


１１　折り返し工（２/３）

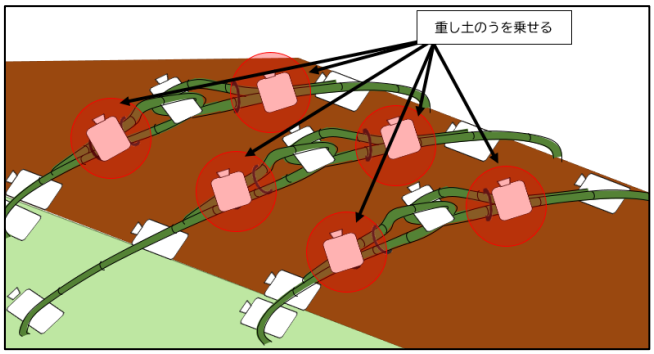
（４）竹の切断を防ぐために、折り返しの噛み合わせ部分に土のうを噛ませる。

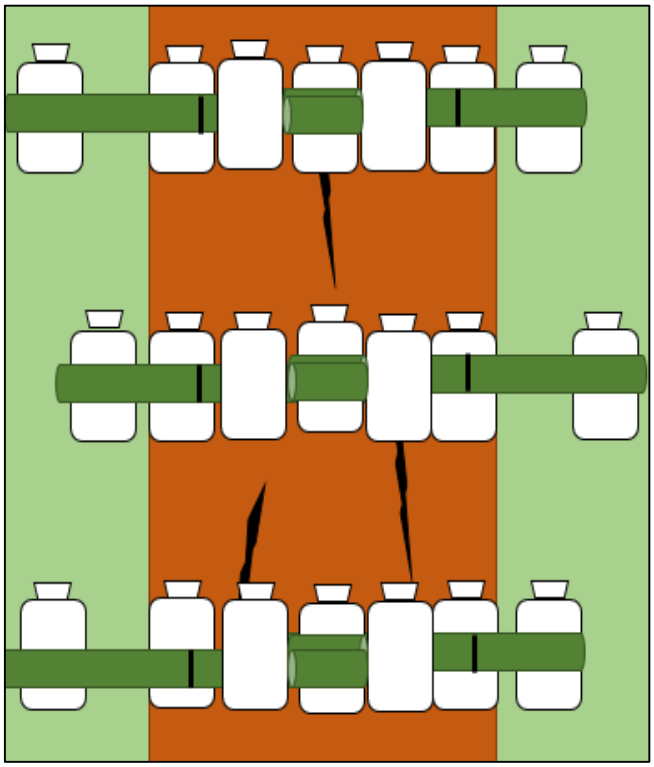


（５）藁縄を用いて、計１２箇所、カミククシ結び（カマサゲ）→イボ結び（シオリ）の順番で固定する。



（６）竹の締まり具合をよくするために、重し土のうを乗せる。





１１　折り返し工（３/３）

（参考資料）　資材・器材一覧

１１　折り返し工

資材（１組あたり　３筋）		
土のう （線無し）	竹 （外径φ５０ｍｍ、７ｍ）	藁縄
２１袋	６本	１玉

器材					
掛矢	鎌	ノコギリ	シノ	クリッパー	金筒
２個	２個	１個	１個	１個	６個